

霞

— 2023年度 博物館だより —

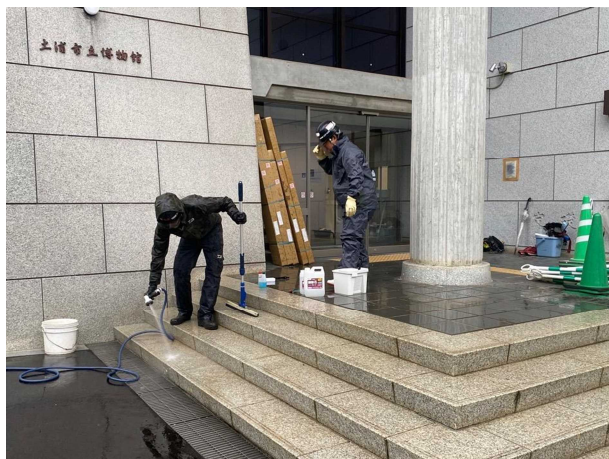
土浦市立博物館

令和5年12月1日発行(番外第18号・最終号)

土浦市立博物館は大規模改修工事のため、1年半という長期にわたり休館しておりましたが、令和6年1月6日に開館の予定となりました。博物館だより「霞(かすみ) 番外」では、工事の進捗状況や館外で開催する展覧会や講座の情報をお伝えしてまいりましたが、今号が最終号になります。番外をお読みくださったみなさま、ありがとうございました。

博物館は休館中！ (18) 工事業者のみなさん、お世話になりました。

博物館の改修工事が終了しました。これまでに工事施工業者のみなさんを始め、設計監理会社ほか多くの関係者の方々にお世話になりました。また、土浦市住宅営繕課には適切な工事監督を、管財課には正確な検査をしていただきました。



玄関大理石の洗浄仕上げ(入り口)



工事検査のようす(屋上)

◆博物館からのお知らせ◆

●お待たせいたしました。再開館いたします！

○新春は博物館で迎えよう—入館無料

とき：1月6日(土)、7日(日)、8日(月・成人の日)

※1月9日(火)は振替休館 1月10日(水)から

一般入館料200円、高校生以下は無料になります。

●再開館記念特別展が始まります

○第44回特別展「土浦のたからもの—守り伝える、未来へ—」

とき：1月6日(土)～3月17日(日)

開館以来36年の活動のなかで収集してきた「土浦のたからもの」約60点を展示・公開いたします。

●再開館記念イベントを開催します

※このほか展示解説会等のイベントも企画しています。詳細や続報については、博物館ホームページ(裏面URL)をご確認ください。

○土浦城櫓門の太鼓実演

とき：1月8日(月) 会場：博物館2階 展示ホール 協力：刻の太鼓保存会

○土浦幼稚園旧蔵リードオルガンの演奏

とき：2月10日(土) 会場：博物館展示室3 協力：土浦聖バルナバ教会所属オルガニスト



岡部洞水「唐子図」(部分)
当館所蔵

2023年12月 おうちもミュージアム解説

いろかわみなかおうきねんひ 色川三中翁記念碑

—碑文が語る三中の業績—

国学者色川三中（1801～55）の墓所（土浦市指定文化財）は神龍寺（文京町）にあります。本堂に向かって右側には、石碑「色川三中翁記念碑」が建っています。大正7（1918）年11月に三中が従五位に叙せられたため、翌大正8年有志が石碑を建てました。土浦では三中のほか、佐久良東雄（明治31年7月従四位）・大久保要（明治24年12月従四位）・沼尻墨僊（大正13年2月11日従五位）・山村才助（大正4年11月10日従五位）らが追贈（亡くなってからの叙勲）をうけています。

「色川三中翁記念碑」は碑文全16行に三中の業績が凝縮されています。尊王の志をもつ商人で、薬種と醤油醸造業を家業としたこと、香取文書60巻を写し、「新編常陸国誌」を整理し、著作「田令図解抄」は孝明天皇も読んだこと、家系は色川村（和歌山県那智勝浦市）の出自を持ち、若くして父を亡くすもの傾いた家業を行商して立て直したことにいたるまで、余すことなく三中の生涯が語られています。

碑文は漢字かな混じり文で書かれています。漢文でも候文でもなく、読みやすい文章を選文したのは、当時東京帝国大学教授で神宮皇学館館長であった上田万年（1867～1937）です。万年は国語学者で、明治政府の国語政策において指導的な役割を担いました。話し言葉と書き言葉を一致させ、全国民が理解できる標準語を作ろうとした人物です（国立国会図書館電子展示「近代日本人の肖像」）。

万年が書いた三中の業績の一節を紹介しましょう。「蔵書一万巻あり、門戸を開きて多くの後進を養へり（多くの蔵書を公開して後輩を育成した）」、「翁は又実（まこと）に一世に欽仰（きんぎょう）せられ、永く郷党（きょうとう）に敬慕（けいぼ）せらるべき人なりき（三中は広く社会で尊敬され、郷土の人から敬慕されるべき人である）」。

万年が語っているように、三中の業績を知っていただくため、博物館では令和6年3月に『片葉雑記補遺—色川三中の黒船情報—』（宮地正人監修）を刊行いたします。嘉永6（1853）年6月、アメリカ船が浦賀に来航し、開国を求められた日本では幕府や大名だけでなく、町人や農民にまで混乱が広がりました。三中は日記に黒船情報を書き留め、こつこつと集めた情報を「片葉（ひとひらの葉）」と謙遜しましたが、リアルタイムの記録で第一級の歴史資料です。既刊の『片葉雑記』（中井信彦校訂、慶友社、昭和61年）出版時には発見されていなかった新資料であるため、『片葉雑記補遺』と命名いたしました。（木塚久仁子）



色川三中翁記念碑



左のQRコードから「おうちもミュージアム」(解説動画)のウェブページへアクセスできます。

霞(かすみ) 2023年度 博物館だより(番外第18号・最終号)

編集・発行 土浦市立博物館 茨城県土浦市中央1-15-18
TEL 029-824-2928 FAX 029-824-9423
<http://www.city.tsuchiura.lg.jp/page/dir000378.html>

博物館だより「霞」番外は今号が最終号です。令和6年5月から「霞」を再開いたします。

※「霞」バックナンバーは、当館ホームページからもご覧になれます。(カラー版)

博物館だより「霞」

番外第18号